

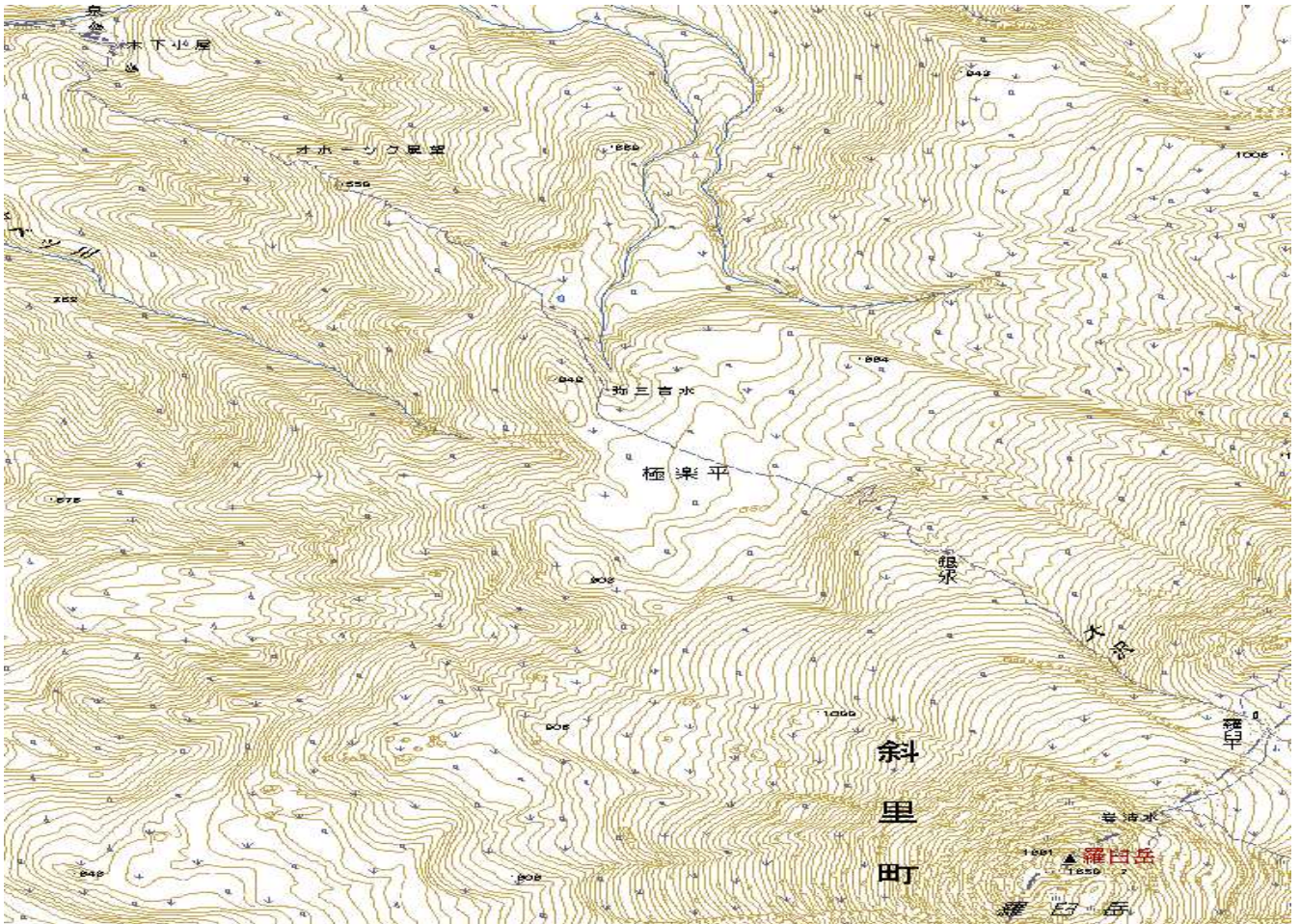
山行報告書

作成: 年月日
愛知岳連 岡崎山岳会

山名[山域]	羅臼岳	目的[方法]	登山
期間	7 / 6	形態	
参加人数		2人	

行動記録: 7 / 6 (日) 国設知床キャンプ場(400) = 木下小屋(440) - 弥三吉水(555,605) - 銀冷水(650,705) - 羅臼平(830) - 羅臼岳山頂(905,930) - 木下小屋(1230) - 岩尾別温泉(1300)「無料」= 熊の湯(1400)「無料」= 民宿 鷲の宿(1430)

概念図:



日誌: 登山口(岩尾別温泉)の駐車スペース(10台程度それ以外は順次道に縦列駐車)が意外と狭いため早めの出発。

利尻の教訓を活かしペットボトル8本持参! が…… 点々と水場がある… 計画はしっかり練りましょう! ヒグママークの看板が所々にあるため盛大に鈴を鳴らしながら登り始める。かなりの人が登っているのでクマも嫌がって出てこないんじゃない? と思いつつも肝が小さいので鳴らしまくる…
森林限界辺りから高山植物が咲き乱れるコザクラソウ・チングルマ・ツガザクラ…… なんかややと咲いている。羅臼平を過ぎて9合目辺りにある岩清水は本当にうまかった。そしてそこに咲いているイワウメとコケは粋な感じ。利尻富士と違い快調に山頂へ 登りやすいのか体が鍛えられたのかは不明。。
利尻に続き 最高の天気と景色。

感想: 利尻礼文より高山植物が多い。

登山口にある岩尾別温泉3段の湯は気持ちいいが脱衣所が無いから女性は入りづらい? というが無理。人によるが……………

羅臼側にある熊の湯は最高! ただし クソ熱い。

そして山とは まっったく関係ないが 民宿 鷲の宿(羅臼)はスーパーお勧め!! 知床に行くなら是非! 天然のシマフクロウ(日本最大?)が見れます。 山小屋並みの汚さは愛嬌……………